

とこエコツアー ～とことこバスで地域活性エコモビ体験～

日本福祉大学 チーム・エコモビ

常滑市

団体概要

団体名： 日本福祉大学 チーム・エコモビ

団体目的： 愛知県が推進する「エコ モビリティ ライフ」に賛同し、学内外で「エコモビ」の啓発活動を展開（※平成 22 年度で「チーム・エコモビ」の活動は休止している。）

活動地域

常滑市（知多半島）

取組の経緯・背景と目的

日本福祉大学（以下、日福大）は、愛知県が推進する「エコ モビリティ ライフ」の趣旨に賛同し、平成 21 年 6 月に学生を中心として「日本福祉大学 チーム・エコモビ」を結成。日福大のある知多半島地域は、公共交通機関の整備が十分とは言い難く、交通手段をクルマに依存する傾向があるため、知多半島の歴史や産業などの観光資源に着目し、観光振興と「エコモビ」を結びつけることで、「エコモビ」の促進を目指し常滑市での取組を実施。常滑市は、中部国際空港を中心に、クルマ、電車、バス、船など、陸・海・空の公共交通機関が集結した地域であるとともに、やきものの街としても有名で「やきもの散歩道」などの観光資源も豊富である。また、常滑駅周辺には、空港と「やきもの散歩道」を運行するコミュニティバス「とことこバス」があることから、バスを活用して環境にやさしい「エコモビリティライフ観光」を実施した。

とことこバスの概要		※とことこバスは、平成 23 年 3 月 27 日をもって運行終了
運行日	土日祝日のみ運行（年末年始を除く）	
運行ダイヤ	9 時台～17 時台（7 便）	
路線	中部国際空港-常滑駅-やきもの散歩道入口-INAX ライブミュージアム -やきもの散歩道入口-常滑駅-セラモール-常滑駅-中部国際空港	
運賃	大人 160 円～400 円 一日乗車券 大人 500 円、小人 250 円	

モデル事業のポイントと取組内容

取組年度：平成 21 年度

■取組のポイント

- ・観光周遊型のコミュニティバスを活用した「エコモビ」の実践促進
- ・行政や地域団体、ボランティアガイドなどとの連携・協力による活動の実施

■取組内容

○「とことこバス応援隊」

- ・コミュニティバス「とことこバス」の認知度向上・利用促進と「エコモビ」啓発のため、常滑駅構内とやきもの散歩道、コミュニティバス車内でキャンペーン活動を実施。また、商工会議所が主催するイベントに参加し、「エコモビ」啓発ブースを設置して「とことこバス」の利用促進活動を実施。
- ・バスが巡回する観光地の情報や「1日乗車券」での割引サービスを掲載した「とこエコツアーズ」パンフレットを作成し、常滑駅構内とやきもの散歩道で配布。

○バスガイドの実施

- ・1日4便、バスガイドとして乗車し、停留所案内やバス車内から見える観光スポットについてガイドを実施。また、ボランティアガイドと協力してガイド内容の充実を図った。



「とこエコツアー」パンフレット



バスガイドの様子

○とこエコツアー

- ・「とことこバス」を活用した体験学習ツアーを実施。
- ・体験ツアーは、地元のボランティアガイドによるやきもの散歩道のガイド、中部国際空港での「環境にやさしい空港」についての講座、INAXライブミュージアムの見学、都市計画プランナー講師を招いた「とことこバス」の利用者拡大の方策についての検討を行った。



やきもの散歩道でガイド

■取組における展開方法・工夫等

- ・「とことこバス応援隊」の取組では、常滑市や常滑商工会議所と協力して活動を展開。
- ・バスガイドの取組では、ボランティアガイドと協力してガイド内容の充実を図った。また、フリップを活用して視覚的にわかりやすく伝えた。

■取組の効果

- ・とこエコツアーには、地元在住の高校生にメンバーとして参加してもらい、常滑市の観光と公共交通の実態を把握してもらうことで「エコモビ」の啓発につなげた。
- ・ガイド内容は、学生目線の内容も入れることで、利用者とのコミュニケーションを図ることができた。